

〈プレスリリース〉

令和6年10月24日

報道関係者各位

山口県農業協同組合

5年ぶりに開催！ 山口県オリジナル酒造好適米「西都の雫」出荷式

趣旨

下関市豊田町では、平成15年から山口県オリジナル品種である酒造好適米「西都の雫」(※1)の栽培に取り組んでいます。平成19年には、豊田「西都の雫」生産部会(※2)を設立し、山口県酒造組合を通じた県内の酒造会社への出荷を続けています。

今年は、6組織と12名が約38ヘクタールで生産に取り組み、高品質な酒米が収穫できました。この度、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、令和元年度の開催を最後に休止していた出荷式を5年ぶりに開催します。

日時

令和6年10月30日(水) 午前10時から午前10時30分頃まで

場所

J A山口県 中村倉庫(下関市豊田町中村815-2)

主催

豊田「西都の雫」生産部会(部会長：福本^{ふくもと} 信亮^{のぶすけ})

内容

- ・主催者あいさつ
- ・来賓あいさつ
- ・テープカット
- ・積載トラックの出発

参加者(参集範囲)

山口県酒造組合、全国農業協同組合連合会米穀部山口米穀事務所、豊田「西都の雫」生産部会、下関市、山口県農業協同組合、山口県下関農林事務所 等

問い合わせ先

- ・山口県下関農林事務所 農業部担い手支援課 担当：倉重^{くらしげ}(Tel:083-766-1206)
- ・J A山口県 豊田営農センター 担当：畑^{はた}(Tel:083-766-2929)

参考

※1 酒造好適米「西都の雫」

明治時代に西日本で広く栽培された「穀良^{こくりょうみやこ}都」を母方にして山口県農林総合技術センターで交配・育成された酒造好適米品種。

〈プレスリリース〉

- ※2 豊田「西都の雫」生産部会（部会長：福本信亮）
旧下関農業協同組合の部会組織として、平成19年3月に設立。
令和6年10月現在の部会員は18名（法人6組織、個人12名）